

## 女性委員会セッション

テーマ

# 和の空間の魅力を探る

## 「魅力ある和の空間ガイドブックWEB版」 制作記念トークイベント

運営 | 女性委員会

パネリスト・コーディネーター…多羅尾直子 | 東京建築士会  
 パネリスト…早川陽子 | 北海道建築士会 筒井裕子 | 愛知建築士会  
 瀧口 静 | 京都市建築士会 北山裕美子 | 岡山県建築士会

女性委員会では2016年より「和の空間」をテーマに活動し、和の空間を体験してその魅力を再認識できるような建築を全国から募集、2018年9月に「魅力ある和の空間ガイドブック（WEB版）」としてまとめ、建築士会連合会女性委員会のホームページ上で公開した。今回は、その掲載した事例の一部をパネリストの方々に紹介いただき、「和の空間の魅力」を探り、現代における和の空間の継承・普及・活かし方を議論した。

### 施設紹介

〔北海道〕清華亭・旧永山武四郎邸・  
 (旧)岡川薬局・旧岡田邸・旧相馬邸

北海道には和洋折衷の歴史的建築物が多い。それは、明治初期の開拓史との深い関わりや積雪寒冷地という気候風土も起因しているかと思われる。紹介した建物でも、和と洋の異なるデザインが隣り合っているものが多いが、設計者の美的感覚により絶妙なバランスで取り入れられているのが個性的で面白い。洋風ポウインドウや室内に面した集合煙突など寒さに対応した造り、雪景色を活かした空間も見どころである。

〔東京都〕旧白洲邸武相荘・  
 林英美子記念館・旧猪股邸

東京は関東大震災や戦災で市街地の多くの建物が失われており、当時郊外だったところで残されたものや戦後に建てられた建物が多い。その中で今回は現代に通じる居住性や快適さを持ち合わせたものを選定した。いずれも平屋で室内と庭との一体感が感じられる造りとなっ

ており、縁側や軒下などの半屋外空間、引戸や障子などの建具により光や風をコントロールしている。和の空間の特徴である床の間や飾り棚などのしつらも魅力的である。

〔愛知県〕徳川園 蘇山荘・古川美術館分館  
 爲三郎記念館・南山寿荘／昭和美術館

徳川園 蘇山荘はレストラン、古川美術館分館 爲三郎記念館は美術館、南山寿荘／昭和美術館は茶室と、いずれも現在でも活用され一般の方が親しんでいる建物である。調査において3件とも前所有者から引き継いだ現在の管理者が建物に対して深い理解と愛着、こだわりを持ち、建てられた当時の思いが脈々と継承されていることも伺えた。底力のある活きた和の空間となっているので、時間をかけてじっくりと体感していただけたらと思う。

〔京都府〕聴竹居・頼山陽書斎(山紫水明処)・  
 豪商 稲葉本家

今回は京町屋で中庭があるといういかにも京都らしいものではなく、夏が蒸し暑く、冬は寒いという京都の気候をうまく取り入れた木造住宅であるという、あまり知られていない建物を選定した。現代におけるパッシブデザインの手法が使われている聴竹居、鴨川の湿気に耐えられるよう堅い栗材が使われた山紫水明処、広い縁側を囲む庭から四季を感じられる稲葉本家の奥座敷などの建築手法の他、遊び心のある空間も是非見てほしい。

〔岡山県〕いかしの舎・脇本陣 木代邸・  
 後楽園・由加山 蓮台寺 客殿 通天橋・  
 特別史跡 旧閑谷学校

ここでは後楽園と特別史跡 旧閑谷学校を紹介。いずれも津田永忠によって手掛けられてお



魅力ある和の空間ガイドブック  
 2018年9月WEB版公開

編著 日本建築士会連合会女性委員会  
 都道府県建築士会 女性委員会(部会)

日本建築士会連合会女性委員会 HP  
<http://www.kenchikushikai.or.jp/torikumiyosei-iinkai/index.html>



り、庭園や周辺の自然と一体となった空間構成が見事である。2つの建築から学ぶ要素として、①風景と建築をともに計画する建築家がいること。②茶室・備前焼など日本や地域の文化を取り入れること。③四季の風景を取り入れること。この3つが大切だと感じている。内と外とを分離せず自然を五感で感じられるのが和の空間であると再認識した。

### パネルディスカッション

全国からの発表では、各地域の気候や文化による違いについて報告された。また、どうやって和の空間を現代に残していくかについて議論。現代ではすでに入手困難な材料や製作に費用がかかることもあり、すべてを同じように反映させるのは難しいが、現代にも参考になる意匠や生活の上での工夫などを取り入れていくことは可能ではないかとの意見があった。ガイドブックを制作したことで、建築士会という団体があるという認識を持ってもらった、プロに選定されて自信がついたという喜びの声があったという報告があったほか、一般の方にガイドブックを知ってもらい、空間に触れてもらうことでクライアント側から要望が出てくることを期待したいという声も聞かれた。

(新海直美／北海道建築士会)

日時…平成30年10月26日(金)  
 10:00~12:00

会場…大宮ソニックシティ ビル棟4F  
 市民ホール 第4集会室

参加者…73名